

3 類感染症発生情報（腸管出血性大腸菌感染症）

令和 8 年第 28 週：7 月 6 日から 7 月 12 日まで

令和 8 年 7 月 16 日

感 染 症 名		腸管出血性大腸菌感染症	
届出医療機関		新潟市保健所管内	
診断方法		菌検査による (腸管出血性大腸菌 O-157、VT2)	菌検査による (腸管出血性大腸菌 O-157、VT2)
届 出 対 象		(1) 無症状病原体保有者	(2) 患者（確定例）
患者	年代	30 歳代	30 歳代
	性別	男性	女性
診 断 年 月 日		令和 8 年 7 月 7 日	令和 8 年 7 月 7 日
届 出 年 月 日		令和 8 年 7 月 7 日	令和 8 年 7 月 7 日
経 過 等		令和 8 年 7 月 2 日 家族（7 月 9 日公表）が腸管出血性大腸菌感染症（O-157、VT2）と診断され、接触者として検便を実施。 7 月 7 日 検便の結果、腸管出血性大腸菌（O-157、VT2）が検出。 市内医療機関より発生届出。 本人はこれまで無症状。	令和 8 年 6 月 26 日 腹痛あり。 6 月 27 日 腹痛に加え、下痢症状あり。 7 月 2 日 感染源探索として検便を実施。 7 月 7 日 検便の結果、腸管出血性大腸菌（O-157、VT2）が検出。 市内医療機関より発生届出。 本人は現在症状回復。
備 考		現時点では感染源不明	7 月 9 日公表事例と関連あり。 現時点では感染源不明

◆県内・市内の腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年 ※今回発生分を含む
患者（人）	19（4）	17（10）	12（3）
無症状病原体保有者（人）	24（7）	16（4）	11（7）

※（ ）内は新潟市保健所届出分の再掲

< お 願 い >

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、感染者及び患者家族等について本人が特定されないことがないよう、人権に格段のご配慮をお願いいたします。

新潟市保健衛生部保健所保健管理課 感染症対策室 025-212-8123（担当：大宮・田中）

※この件についての、問い合わせは午後 5 時までをお願いします。